

# I 県外観光客入込調査

## 1 概要

- (1) 令和元年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、4,388千人と推計され、対前年比99.5%、約2万4千人の減少となった。

これは、外国客船の寄港数の減少とフェリーの運休による入込数の減少が全体を押し下げたものである。一方で、平成29年以降3年間にわたり連続して435万人を超えた入込を記録しており、第3期産業振興計画の目標である「435万人観光の定常化」を実現しつつある。

この結果は、約2年間にわたり開催された「志国高知 幕末維新博」の流れを引き継ぎ、新たに平成31年2月から「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」を展開して自然体験型の観光基盤の整備とプロモーションに官民協働で取り組んできたことによるものと考えられる。

- (2) 交通機関別入込数において、自動車による入込が全体の8割以上を占めており、乗用車利用者は64.1%、観光バス利用者は21.1%である。乗用車利用者は対前年比99.8%で6,294人の減少、観光バス利用者も対前年比99.9%で、685人減少した。

また、航空機の利用者は平成30年12月のLCC新規就航等の効果により対前年比110.9%で、13,608人増加した。一方、外国客船を中心とするクルーズ客船は寄港数が減ったことにより対前年比70.1%で、24,171人の減少、フェリーについても、平成30年10月から宿毛市と大分県を結ぶ宿毛フェリーが運休していることから対前年比で皆減、7,662人の減少となった。

- (3) 観光施設の利用状況において、利用者数が最も多かったのは「『龍馬伝』幕末志士社中」で、350,311人（対前年比80.9%）、次いで「高知城懐徳館」の297,172人（対前年比104.9%）と、昨年に引き続き利用者数上位施設として1位、2位を占めている。

また、利用者数の前年からの増加数上位施設には、平成30年4月にオープンした「むろと廃校水族館」や、令和元年にリニューアルを行った「高知県立牧野植物園」、「龍河洞」がランクインしており、話題化やプロモーションによって利用者数増加につながったと考えられる。

- (4) 県外観光客一人当たりの消費額（客船除く）は、25,206円であり、前年と比較して27円減少、対前年比99.9%となった。

増減の内訳は、「宿泊費」が248円、「飲食費」が8円、「交通費」が186円、その他が174円増加、「土産代」が643円減少となっている。

客船乗船客等による消費額を含めた県外観光客の総消費額は、109,671百万円であり、前年と比較して764百万円減少、対前年比99.3%となった。

## 2 展 望

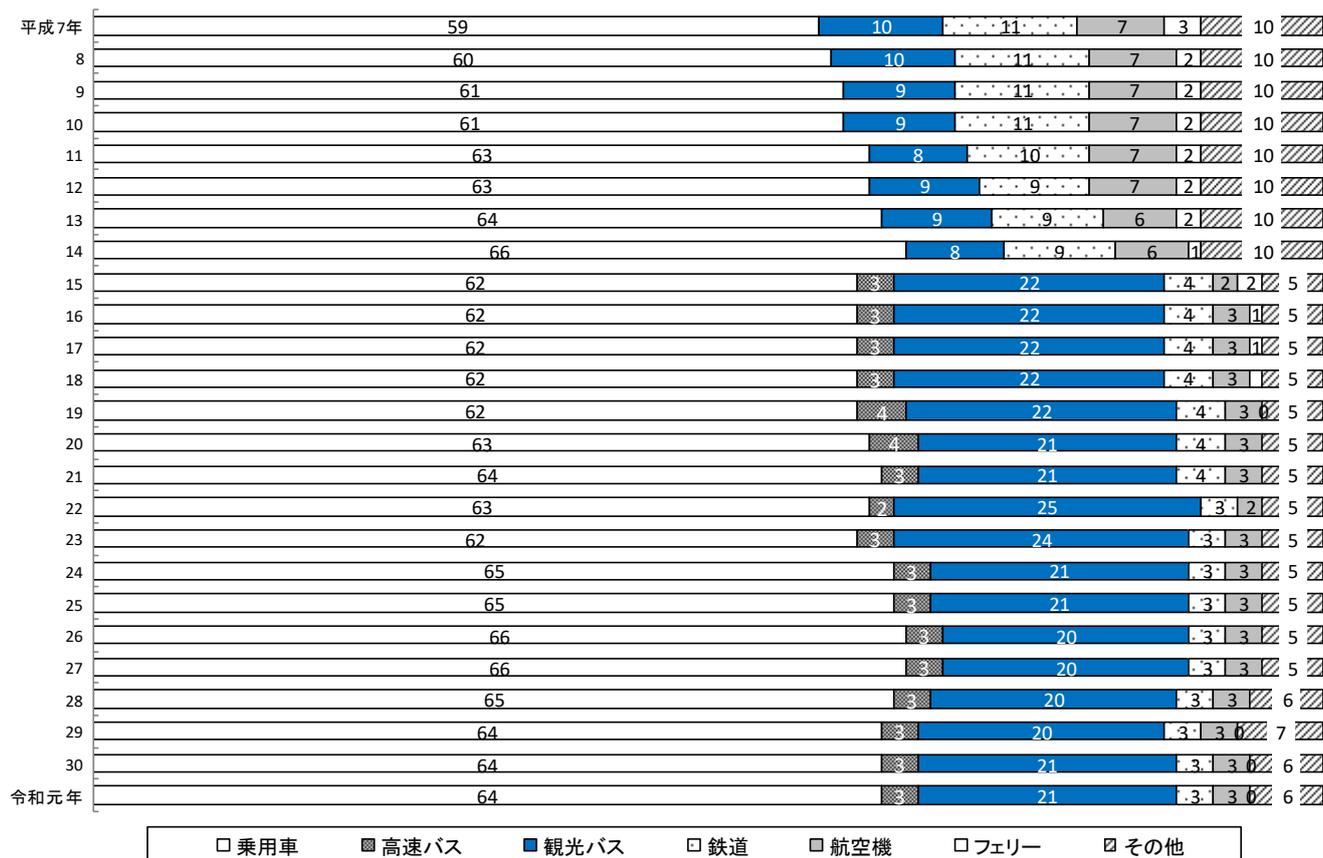
令和元年は、2年間開催した「志国高知 幕末維新博」の勢いを引き継ぎ、「歴史」や「食」に次ぐ柱として「自然」や「体験」資源の磨き上げを行うため、2月から「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」をスタートさせた。

これまでに磨き上げてきた「歴史」や「食」に加えて、自然体験型の観光基盤を整え、中山間振興とインバウンド振興に直結させることで、第4期産業振興計画の10年後（令和11年末）の目標で掲げた県外観光客入込数470万人以上、観光総消費額1,410億円以上の達成に向けた取組を進めることとしている。

### 3 調査結果

・交通機関別入込状況

(図1-1) 交通機関別観光客占有率の推移 (%)



(表1-2) 交通機関別観光客の推移

単位：千人

	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成7年	2,908		486	541	332	134	484	4,885
8	3,038		499	568	339	128	503	5,075
9	3,143		487	576	347	124	515	5,192
10	3,115		450	553	347	117	504	5,086
11	3,138		425	475	345	96	492	4,971
12	3,169		430	462	349	112	497	5,019
13	3,222		434	457	328	109	500	5,050
14	3,380		434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,150
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,222
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359
23	2,412	111	947	120	96	12	186	3,884
24	2,481	112	827	121	102	11	186	3,840
25	2,670	115	839	123	109	11	205	4,072
26	2,642	114	816	122	111	10	197	4,012
27	2,714	118	805	126	112	10	201	4,086
28	2,756	115	856	129	116	10	261	4,243
29	2,830	114	892	130	122	9	309	4,406
30	2,820	112	927	133	125	7	288	4,412
令和元年	2,813	112	927	133	139	0	264	4,388

※平成15年分より推計手法を見直している。

平成14年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。

平成23年から「その他」に航空機チャーター便と客船を加えている。

(参考)県外観光客の推移と主な出来事

